

# 令和2年度 第18回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

## 【議事抄録】

- 1 日 時 令和2年12月10日（木） 13時30分から15時31分
- 2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール
- 3 出席者 12名
  - 理事会組織構成役員出席者数 9名  
片峰理事長、門田副理事長、増崎副理事長、草野理事、三藤理事、森理事、  
荒木理事、原理事、福崎理事
  - 監事 2名  
白石監事、有田監事
  - 経営戦略アドバイザー 1名  
廣瀬弥幸氏（リモート）
- 4 審議事項1 令和2年度 第17回理事会議事録の確定  
11月26日に開催した第17回理事会の議事録について、事務局案に対して特に異議はなく確定した。
- 5 審議事項2 令和3年度 予算編成要領について  
事務局より、令和3年度の予算編成要領について、第17回理事会での議を踏まえ、要領に沿って予算編成が実施されることが報告され、承認された。
- 6 審議事項3 長崎みなとメディカルセンター 人材育成ビジョンについて  
担当より、長崎みなとメディカルセンター 人材育成ビジョンについて、資料に基づき報告された。改善点の指摘を踏まえ、再度審議することとなった。
- 7 審議事項4 P F I 事業における物価変動等に伴うサービス対価の改定による  
第3期中期計画の一部変更について  
担当課長より、P F I 事業における物価変動等に伴うサービス対価の改定による第3期中期計画の一部変更について、資料に基づき報告された。令和2年から令和12年の10年間に、事業費が増減差し引きで18百万円増になる。契約で定めた事項に基づく増額であるため、実行されるものであるとの説明がなされたが、承認に至らず再度審議することとなった。
- 8 討議事項1 救命救急センターの現状について  
事務局から、救命救急センターの現状、開設からこれまでの間の救急搬送件数、救急外来患者数等の推移について、また、救命救急センター長から今後のセンターの展望、想定質問への回答について、それぞれ資料に基づき説明が行われた。

## 9 討議事項2 経営目標の達成状況について

事務局から、現在の経営目標の達成状況について、資料に基づき報告された。新入院患者数、入院単価、病床利用率、いずれも上昇傾向。目標には届いていないものの、11月であと一步のところまで来た。この状態を継続できれば、目標達成も見えてくるとの説明が行われた。

## 10 その他報告

12月12日（土）に予定していた医師の働き方改革フォーラムは、コロナ禍の影響を鑑み、講演者側からの提案により延期となったことが報告された。ご遺族からは、延期はやむを得ないが、亡くなった医師の7回忌を迎えることから、病院のホームページ等を通じて何らかの情報発信をおこなってほしいとの要望があったことが報告された。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。